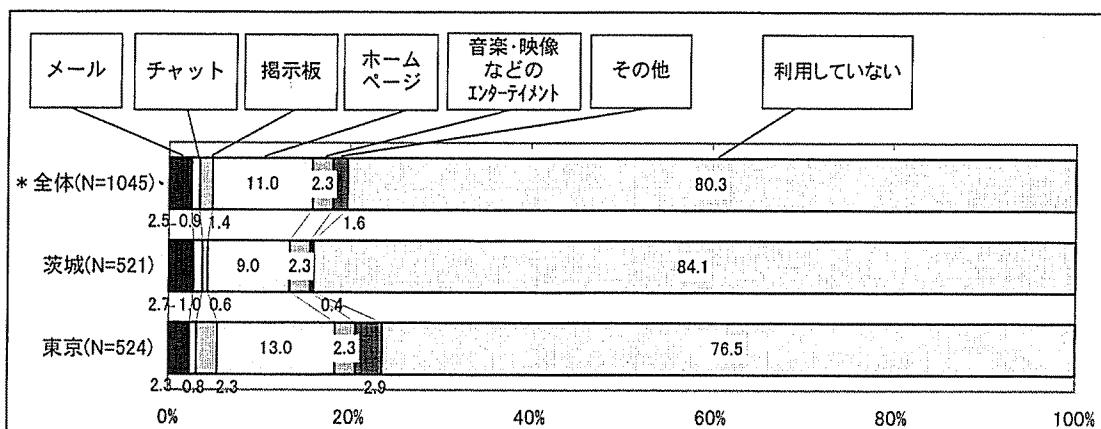


(3) インターネットの利用

①インターネットの利用実態

(図表 21) インターネット利用上の最大目的



パソコンを利用する高校生の多くはホームページの閲覧を目的としている。しかし、パソコンを利用していない高校生も約8割いるので、パソコンによるインターネットの利用は、高校生の間では、それほど一般化していないといえる。ただし、この非利用者の割合は、茨城の方で約10ポイント程度高いので、都市化の進展とともに、パソコンによるインターネット利用も一般化していくことが予想できる。

(図表 22) インターネット利用上の最大目的別利用時間

| | 利用なし | ～1 時間 | ～3 時間 | ～5 時間 | 5 時間～ | 不明 | 総計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| メール | 0.0% | 69.2% | 30.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| チャット | 0.0% | 0.0% | 66.7% | 22.2% | 11.1% | 0.0% | 100.0% |
| 掲示板 | 0.0% | 40.0% | 26.7% | 26.7% | 6.7% | 0.0% | 100.0% |
| ホームページ | 3.5% | 60.0% | 33.0% | 1.7% | 1.7% | 0.0% | 100.0% |
| 音楽・映像 | 4.2% | 70.8% | 25.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他 | 11.8% | 29.4% | 17.6% | 0.0% | 11.8% | 29.4% | 100.0% |
| 不明 | 91.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 8.5% | 100.0% |
| 総計 | 74.2% | 11.0% | 6.2% | 0.8% | 0.6% | 7.3% | 100.0% |

チャットを行なう高校生に長時間利用の傾向が見られ、ホームページ閲覧をしている高校生には短時間利用の傾向が見られる。また、掲示板を利用している

高校生には、利用時間のバラツキがあり、掲示板の特性によって、利用時間にも差異が出ることがうかがえる。

(図表 23) インターネット利用上の最大目的別悩みの相談相手

| | 家族 | 友達 | 先生 | カウンセラー | マスコミ相談 | ネット相談 | 相談しない | その他 | 不明 | 総計 |
|--------|-------|-------|------|--------|--------|-------|-------|------|------|--------|
| メール | 19.2% | 50.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 30.8% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| チャット | 11.1% | 55.6% | 0.0% | 0.0% | 11.1% | 11.1% | 11.1% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| 掲示板 | 13.3% | 53.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 26.7% | 6.7% | 0.0% | 100.0% |
| ホームページ | 18.3% | 52.2% | 0.9% | 0.0% | 0.0% | 0.9% | 23.5% | 4.3% | 0.0% | 100.0% |
| 音楽・映像 | 8.3% | 70.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 20.8% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他 | 17.6% | 64.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 11.8% | 5.9% | 0.0% | 100.0% |
| 不明 | 12.4% | 66.3% | 0.2% | 0.2% | 0.0% | 0.1% | 16.4% | 4.1% | 0.2% | 100.0% |
| 総計 | 13.2% | 64.1% | 0.3% | 0.2% | 0.1% | 0.3% | 17.7% | 3.9% | 0.2% | 100.0% |

音楽・映像を楽しむ目的でインターネット利用している高校生は、それ以外の高校生に比べて、友達を悩みの相談相手としている割合が高い。音楽や映像という共通の趣味を通して、友達と深くつながっていることがうかがえる。

チャットを目的としている高校生には、テレビ・ラジオ・新聞の相談コーナーやインターネットの相談コーナーを利用している者がいた。チャットに参加することは、高いメディア親和性につながるといえるかもしれない。

メールを目的としている高校生については、家族を悩みの相談相手としている割合が高い一方、相談しない割合も高い。メールを活用している高校生に、気軽に家族に相談している者が多いことがうかがえるが、相談しない層には、そもそも悩み自体がない場合と、自己の世界に引きこもっている場合があるのであろう。

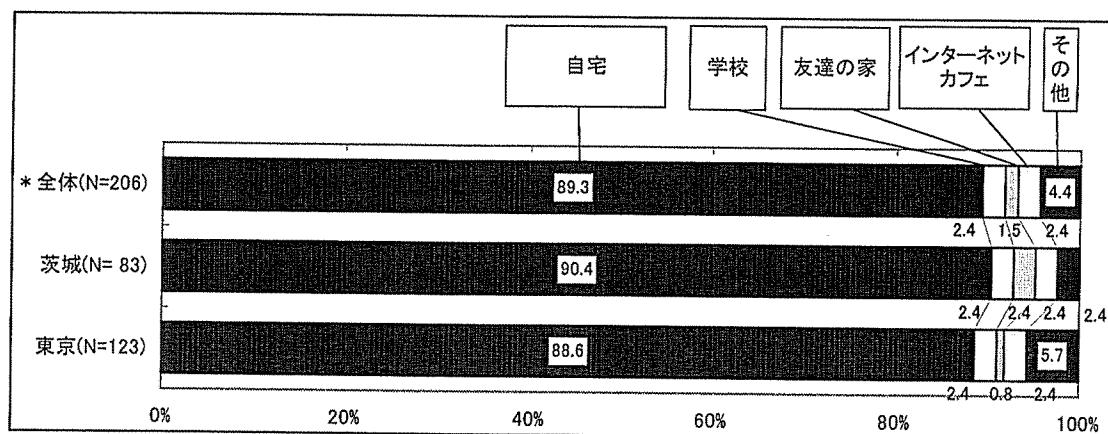
(図表 24) インターネット利用上の最大目的別ストレスを感じるとき

| | 成績低迷 | 勉強停滞 | 親の叱責 | 友人関係 | 将来設計 | 金欠 | 多忙 | 返信なし | 不明 | 総計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|--------|
| メール | 3.8% | 7.7% | 19.2% | 19.2% | 11.5% | 0.0% | 34.6% | 3.8% | 0.0% | 100.0% |
| チャット | 0.0% | 22.2% | 22.2% | 0.0% | 0.0% | 11.1% | 22.2% | 22.2% | 0.0% | 100.0% |
| 掲示板 | 13.3% | 6.7% | 13.3% | 20.0% | 6.7% | 6.7% | 33.3% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| ホームページ | 3.5% | 13.0% | 6.1% | 27.0% | 20.9% | 3.5% | 21.7% | 1.7% | 2.6% | 100.0% |
| 音楽・映像 | 4.2% | 4.2% | 12.5% | 33.3% | 16.7% | 8.3% | 20.8% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他 | 0.0% | 11.8% | 11.8% | 23.5% | 17.6% | 11.8% | 23.5% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| 不明 | 3.6% | 11.8% | 13.8% | 32.7% | 9.1% | 5.4% | 18.6% | 3.2% | 1.9% | 100.0% |
| 総計 | 3.6% | 11.7% | 13.1% | 31.1% | 10.6% | 5.3% | 19.7% | 3.1% | 1.8% | 100.0% |

メールや掲示板を目的としている高校生は、それ以外の高校生に比べて、多忙でストレスを感じる割合が高く、忙しく日々を送っている様子がうかがえる。ホームページの閲覧を目的としている高校生は、それ以外の高校生に比べて、将来設計でストレスを感じる割合が高く、ホームページを閲覧しながら、将来のことを考える機会を多く持っているのかもしれない。

②パソコンによるインターネットの利用場所

(図表 25) パソコンによるインターネットの利用場所



(図表 26) パソコンによるインターネットの利用場所別パソコンによるインターネットの利用時間

| | 利用なし | ~1 時間 | ~3 時間 | ~5 時間 | 5 時間~ | 不明 | 総計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 自宅 | 3.3% | 58.2% | 32.6% | 3.8% | 2.2% | 0.0% | 100.0% |
| 学校 | 0.0% | 20.0% | 40.0% | 20.0% | 20.0% | 0.0% | 100.0% |
| 友達の家 | 0.0% | 66.7% | 0.0% | 0.0% | 33.3% | 0.0% | 100.0% |
| ネットカフェ | 0.0% | 60.0% | 40.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他 | 11.1% | 22.2% | 11.1% | 0.0% | 0.0% | 55.6% | 100.0% |
| 不明 | 91.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 8.5% | 100.0% |
| 総計 | 74.2% | 11.0% | 6.2% | 0.8% | 0.6% | 7.3% | 100.0% |

自宅からインターネットを利用している高校生の半数以上が「インターネットを利用する日の方が多いが、それでも普通は1時間未満」と答えている。ここからも、インターネットが普及したといっても、依然として、高校生のレベルでは、

マスメディアが報道するほどには、インターネットの利用度は高くないといえる。

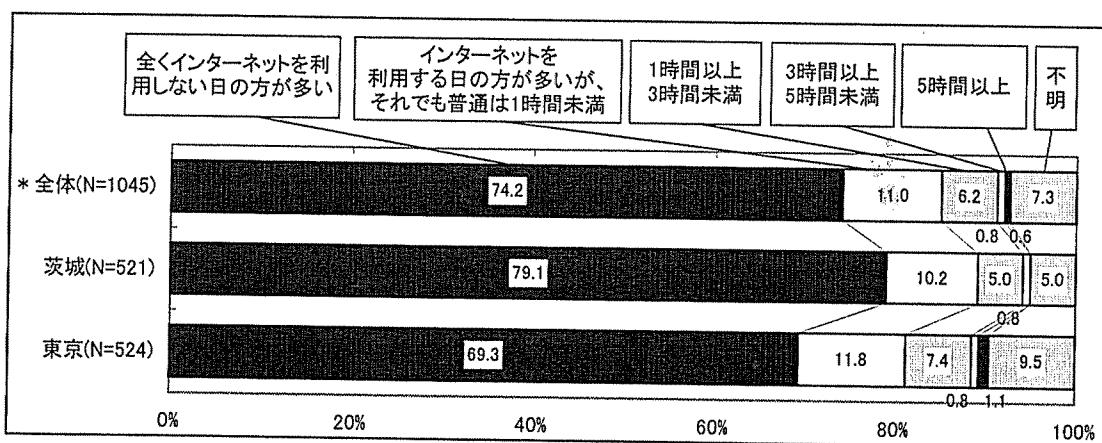
(図表 27) パソコンによるインターネットの利用場所別親による防犯指導

| | 帰宅時間 | 繁華街 | 金銭貸借 | 外出服装 | インターネット | 携帯電話 | 注意なし | 不明 | 総計 |
|--------|-------|-------|-------|------|---------|-------|-------|------|--------|
| 自宅 | 38.0% | 5.4% | 16.8% | 0.5% | 2.7% | 2.7% | 33.7% | 0.0% | 100.0% |
| 学校 | 40.0% | 0.0% | 20.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 40.0% | 0.0% | 100.0% |
| 友達の家 | 33.3% | 33.3% | 33.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| ネットカフェ | 0.0% | 20.0% | 20.0% | 0.0% | 0.0% | 20.0% | 40.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他 | 55.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 44.4% | 0.0% | 100.0% |
| 不明 | 41.8% | 7.0% | 13.9% | 1.2% | 1.3% | 1.9% | 32.1% | 0.7% | 100.0% |
| 総計 | 41.1% | 6.8% | 14.4% | 1.1% | 1.5% | 2.1% | 32.4% | 0.6% | 100.0% |

自宅からインターネットを利用している高校生に対しては、他の場所からインターネットにアクセスしている高校生よりも、「インターネットの使い方」について注意されることが多いことが示されたものの、その数字は低く、インターネットがらみの犯罪に対する警戒心は低いといえよう。

③パソコンによるインターネット利用の時間

(図表 28) パソコンによるインターネットの利用時間



高校生の三人に一人が「全くインターネットを利用しない日の方が多い」と答えた。しかし、その数字は、東京の方が、茨城よりも 10 ポイント低く、都市化の進展とともに、インターネットの利用時間が増大することが予想できる。また、インターネットを利用している高校生でも、その過半数は、「インターネットを利